

一三二一専修

専修大学 ホームページ

http://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行
(定価一部90円)
発行所
専修大学広報課
〒101-8425 東京都千代田区
東神田神保町3-8
☎03-3265-5819(直)

主なニュース

- 司法試験7人合格／大学院商学研究科、東京信用保証協会と共同講座……2
- 「ビックデータを考える」心理科学研究センター国際シンポジウム……3
- 就職活動を振り返って・都倉悠太さん(ネット情報4)……4
- 育友会、ソウルで韓国育友会と親睦深める……5
- 特集・石巻復興ボランティア活動 専大生37人笑顔で交歓……6
- 石巻専修大学 人間学部が専大生田キャンパスで特別研修……7
- 9

学校をつくろう
創立者4人の青春物語
DVD絶賛販売中(購買会他)

台風および御嶽山の噴火により被災された皆さまへ
台風および、長野・岐阜県境にある御嶽山の噴火により被災された学生、保護者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。本学では、自然災害による被災世帯学生に対し経済的支援を講じています。また、日本学生支援機構奨学金(緊急・心急)の申請も受け付けます。該当する方は左記までご連絡をお願いいたします。

▽一部(生田)学生生活課▽一部(神田)学生生活課▽二部学生生活課▽二部事務課▽大学院生(生田)生田大学院事務課▽大学院生(神田)神田大学院事務課▽法科大学院生(生田)法科大学院事務課 (学生生活課)

「100円朝食」が好評だ。食育の推進を通じて学生の健康状態の改善や学習意欲の向上を図ることを目的に9月22日から生田・神田両キャンパスで提供がスタート。前号既報。特に生田キャンパス(10号館4階「シダックス」)は、8時30分の発券開始前から長い列ができ、10分ほどで100食を完売する盛況ぶり。23日以降も数分から10分で「売り切れ」の状態が続いている。

好評！ 100円朝食 完売！

満足メニューで 学習意欲もアップ

「100円朝食」は新潟市の出身。朝食は自分で作っているが、レトルト食品などを利用することが多いという。「100円という財布にやさしい金額は助かるし、メニューも充実している。これから通い続けたい」と「日替わり」の麻婆定食を平らげた。

中南米研究同好会のメンバー5人がテーブルを囲んでいた。藤田智晃さん(商4)は「コンビニではコーヒー一杯だけで100円だが、今日の飲み物が付く洋定食(ロールパン、ハッシュドポテト、サラダ)は、500円以上の価値がある」と満足そう。普段、神田キャンパスで受講している中平将太さん(法2)は長野県飯田市出身。サークル活動のために生田を訪ねた。「もちろん、神田キャンパスでも『100円朝食』を利用したい」とこぼす。

神田キャンパス(1号館地下2階「カフェテリア」)でも初日、多くの学生が「100円朝食」を満喫した。ホームページで知ったという井上稔之さん(法3)は「1時間の授業がないときでも通いたい。勉強も頑張れそう」と語った。



充実した朝食で話も弾む



カウンターで朝食を受け取る
初日の生田キャンパスにも



サバのみそ煮やカレーライスを味わう
神田キャンパスで10月8日

限定100食の生田キャンパスでは、毎日4種類(洋定食、モーニングカレー、納豆定食、日替わり定食)から選べる。神田キャンパスは、和風と洋風が交互に登場する日替わり定食とモーニングカレーの2本立てで限定50食。「カフェテリア」のスタッフは「どちらかといえば定食のほうが人気。女子学生にも好評です」と話す。

学会3大演奏 マンドリンクラブが魅了



「多摩区3大学コンサート」(多摩区・3大学連携協議会など主催)が10月4日、川崎市多摩市民館ホールで開催され、同区内にキャンパスを置く専修大学、明治大学、日本女子大学の音楽サークルが競演した。

専修大学からはマンドリンクラブ(三澤隆寛代表・文2、22人)の19人が出演し、映画『菊次郎の夏』や『戦場のメリークリスマス』の主題歌など4曲を披露した。写真に、より低音域のマンドラとマンドロン・セロ、クラシックギター、コントラバスが繊細で温かみのある音色を奏で、約520人の市民を魅了した。

三澤代表は「演奏中、客席の皆さんが楽しんでくることが伝わってきました」。

3人に博士学位授与



右から雨宮さん、角田さん、小園さん

2014年度の課程博士・修士課程学位授与式(課程博士・修士課程)が9月26日、生田キャンパスで行われ、3人に矢野建一学長から博士(歴史学)の学位記が手渡された。

氏名、専攻、指導教授、論文題目は左記のとおり。敬称略。

▽雨宮康弘(文学研究科歴史学専攻・矢野建一)「日本古代の祭祀と芸能」▽角田洋子(同・矢野建一)「行基論―大乗仏教自覚史の試み―」▽小園崇明(同・新井勝紘)「関東大震災下における虐殺の記憶とその継承」

また、当日欠席した前山優美子さん(経済学研究科経済学専攻、指導教授・町田俊彦)には、修士の学位が授与された。

した」と笑顔。この日が初指揮となった大塚陸也さん(文2)を「落ち着いていて安心しました」とねぎらい、12月の定期演奏会(東京・狛江エコーホール)に10面に紹介の一手を担う。来年、設立10周年を迎える」と説明し「地域の課題解決に向け、これからも実践的な取り組みを続けていきます」と語った。

放送研究会「ARRE A」の山口佳穂さん(文2)が司会を担当した。



創立135年鳳祭

10月31日(金)～11月3日(月)
10面に紹介